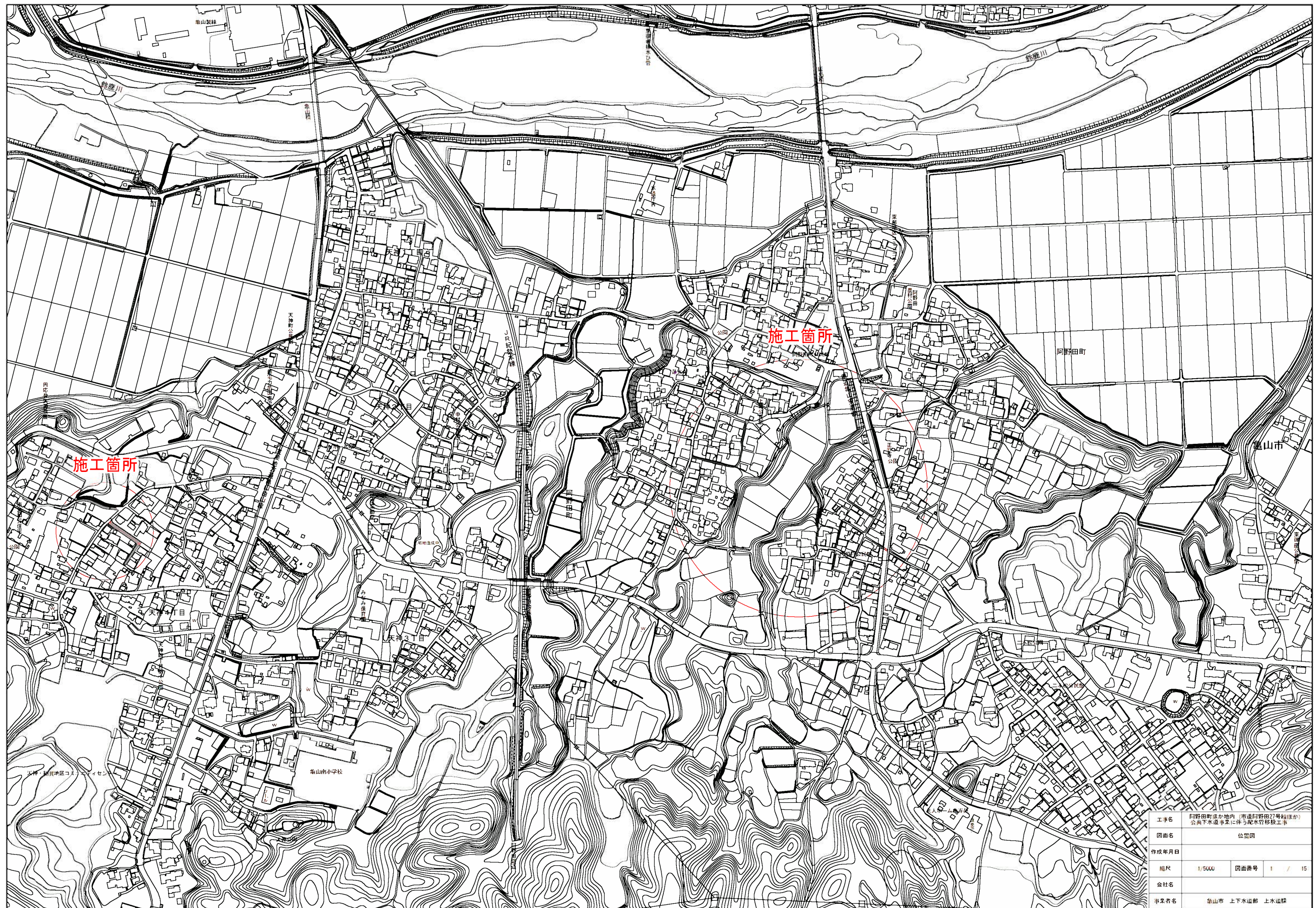
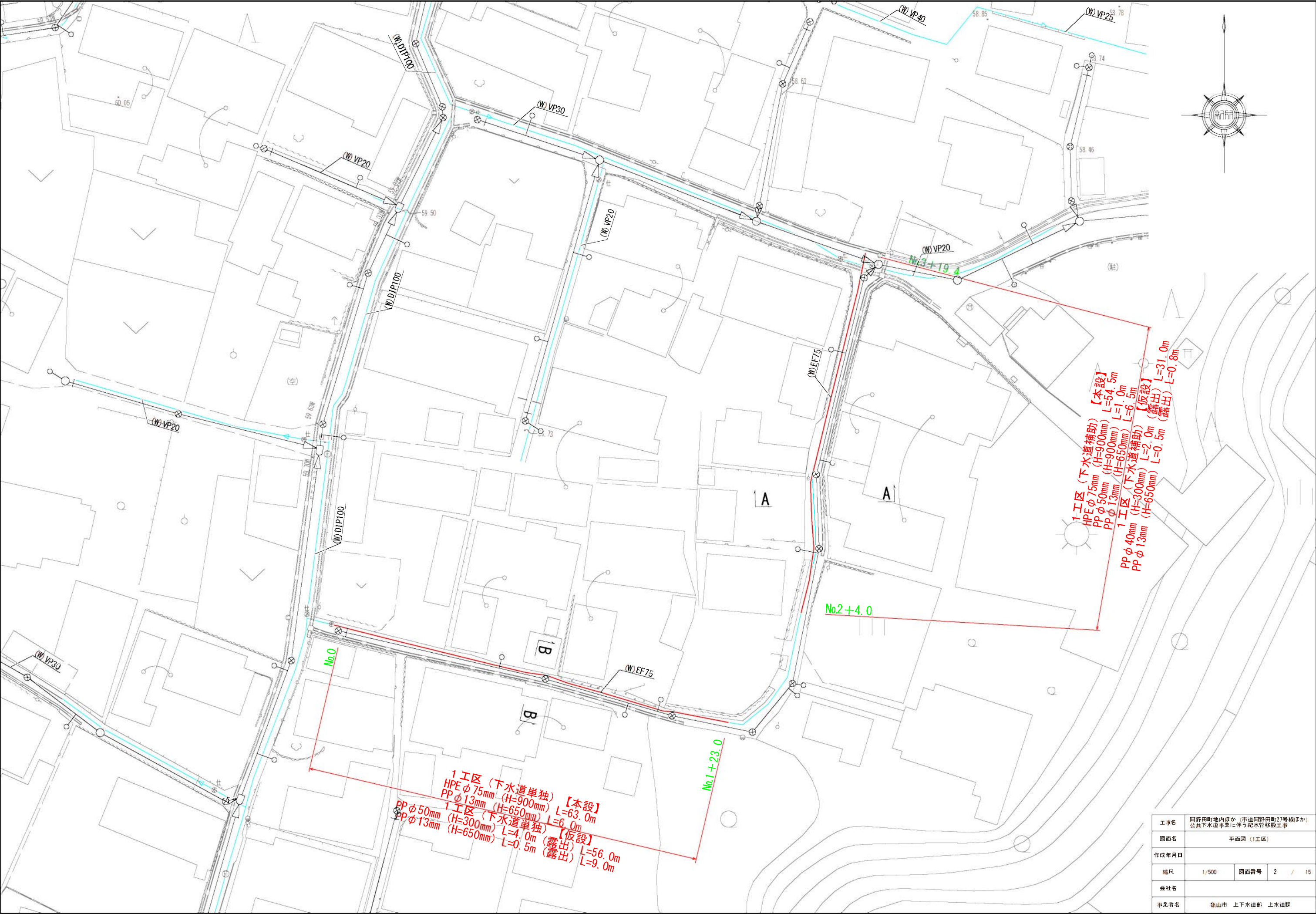
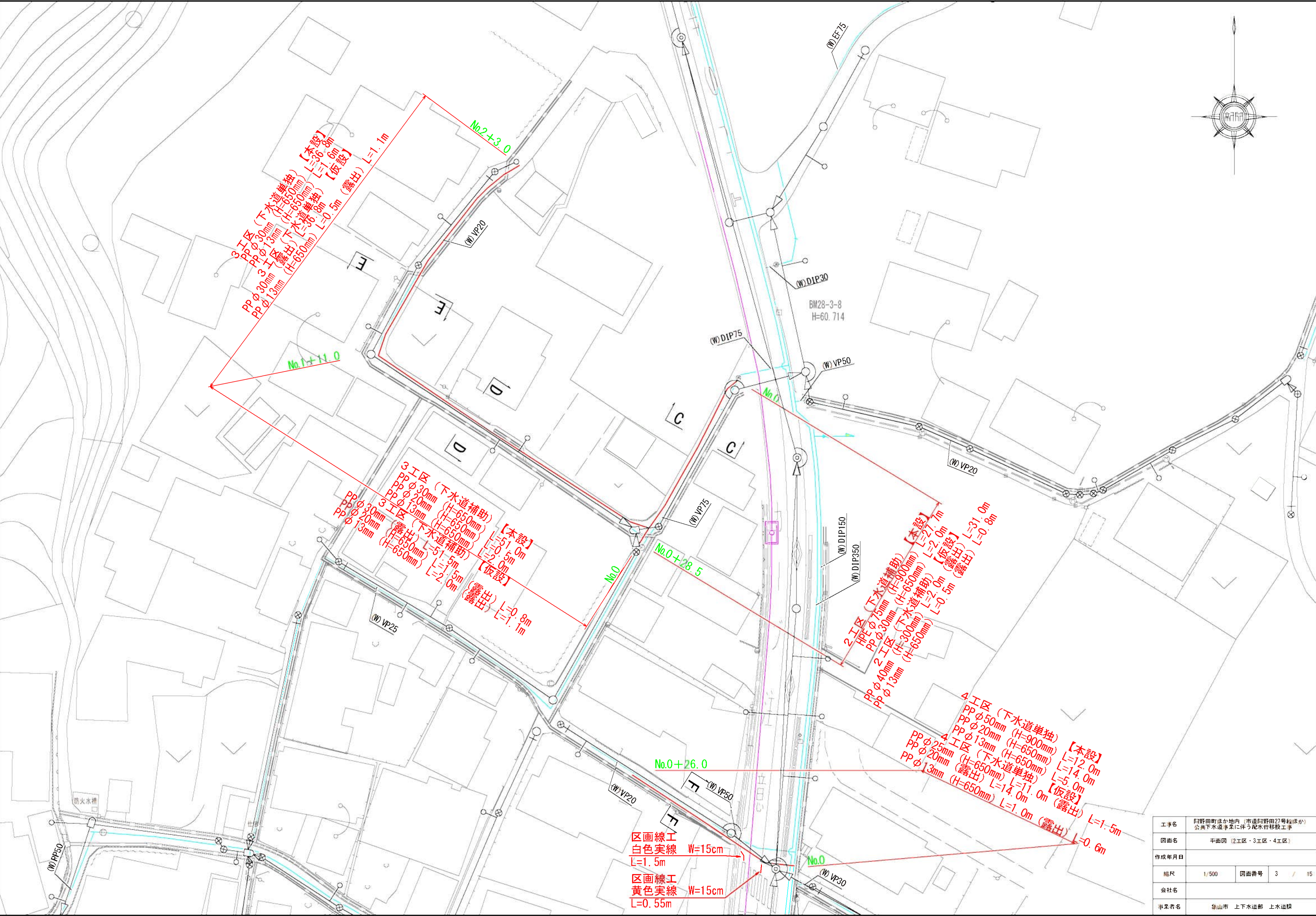


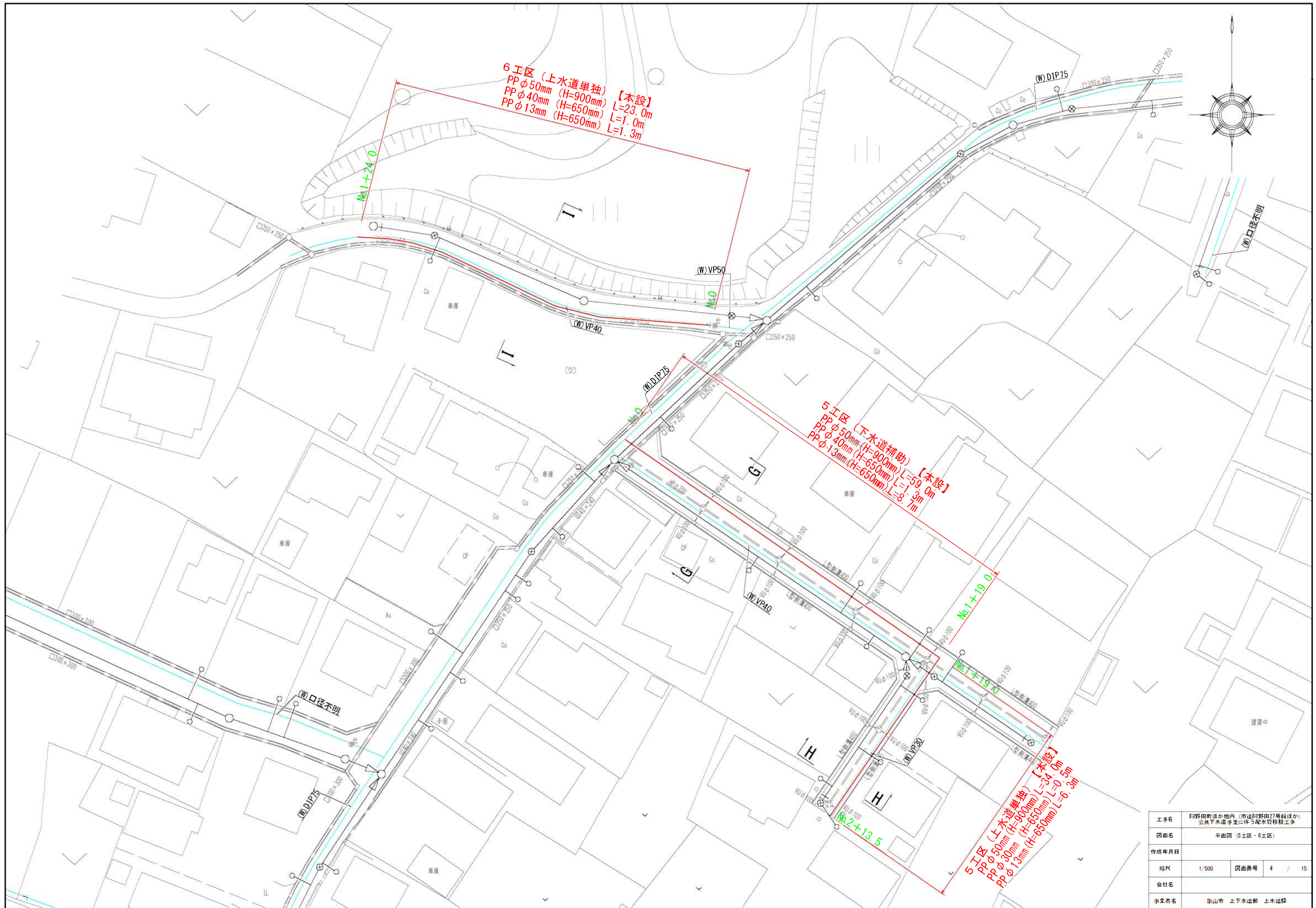




工事名	阿野田町地内ほか (市道阿野田町27号線ほか) 公共下水道事業に伴う配水管移設工事		
図面名	平面図 (1工区)		
作成年月日			
縮尺	1/500	図面番号	2 / 15
会社名			
事業者名	豊山町 上下水道部 上水道課		



工事名	阿野田町ほか地区 (市道阿野田27号線ほか) 公共下水道事業に伴う配水管移設工事		
図面名	平面図 (2工区・3工区・4工区)		
作成年月日			
縮尺	1/500	図面番号	3 / 15
会社名			
事業名	豊山市 上下水道部 上水道課		

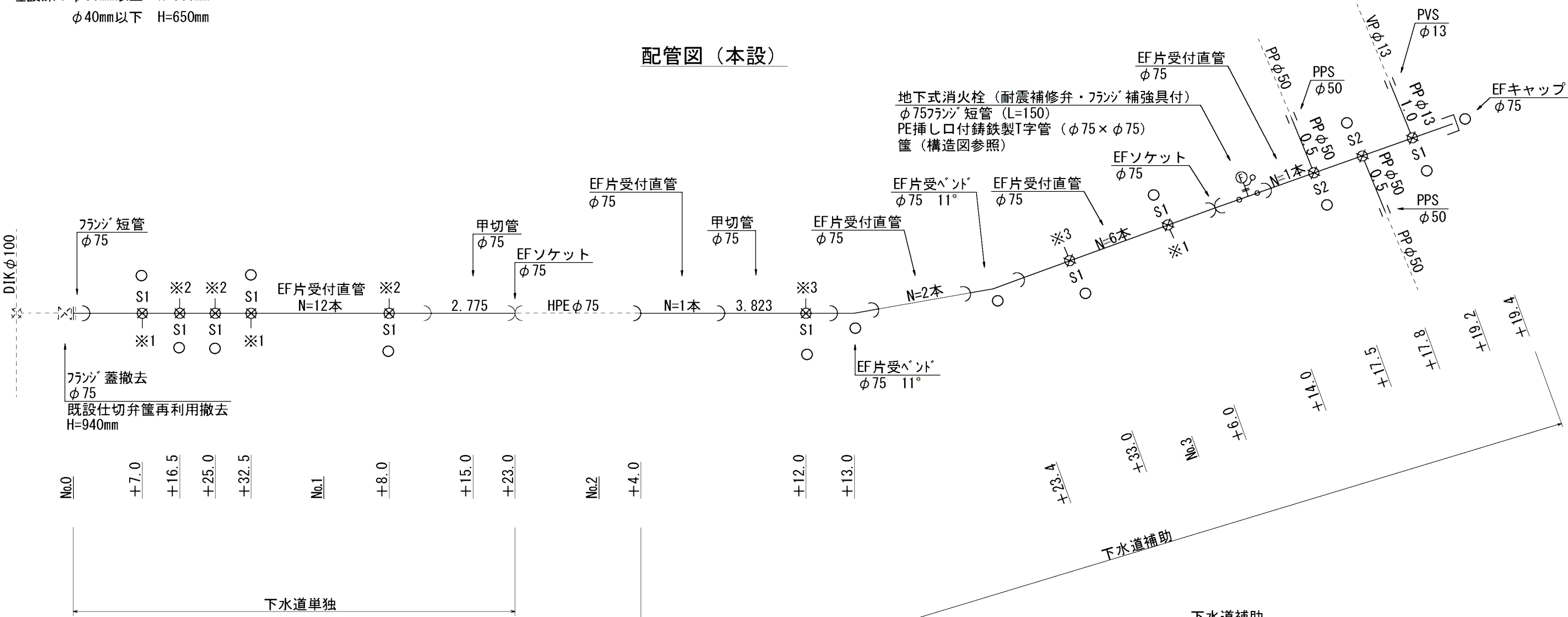


工事名	阿野田町ほか地区内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事		
図面名	平面図（5工区・6工区）		
作成年月日			
縮尺	1/500	図面番号	4 / 15
会社名			
事業者名	名古屋市 上下水道部 上水道課		

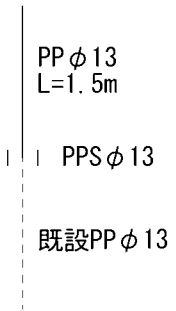
阿野田町 1工区（本設）

埋設深：φ50mm以上 H=900mm
φ40mm以下 H=650mm

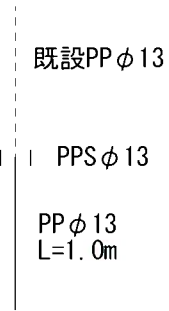
配管図（本設）



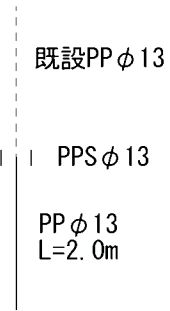
※1 給水工詳細図



※2 給水工詳細図



※3 給水工詳細図



下水道補助
【本設】No.2+4.0～No.3+19.4
φ75mm L=54.5m
φ50mm L=1.0m
φ13mm L=6.5m
S1：EF管用サドル分水栓（φ75×φ13）
S2：EF管用サドル分水栓（φ75×φ50）
○：マーカー杭

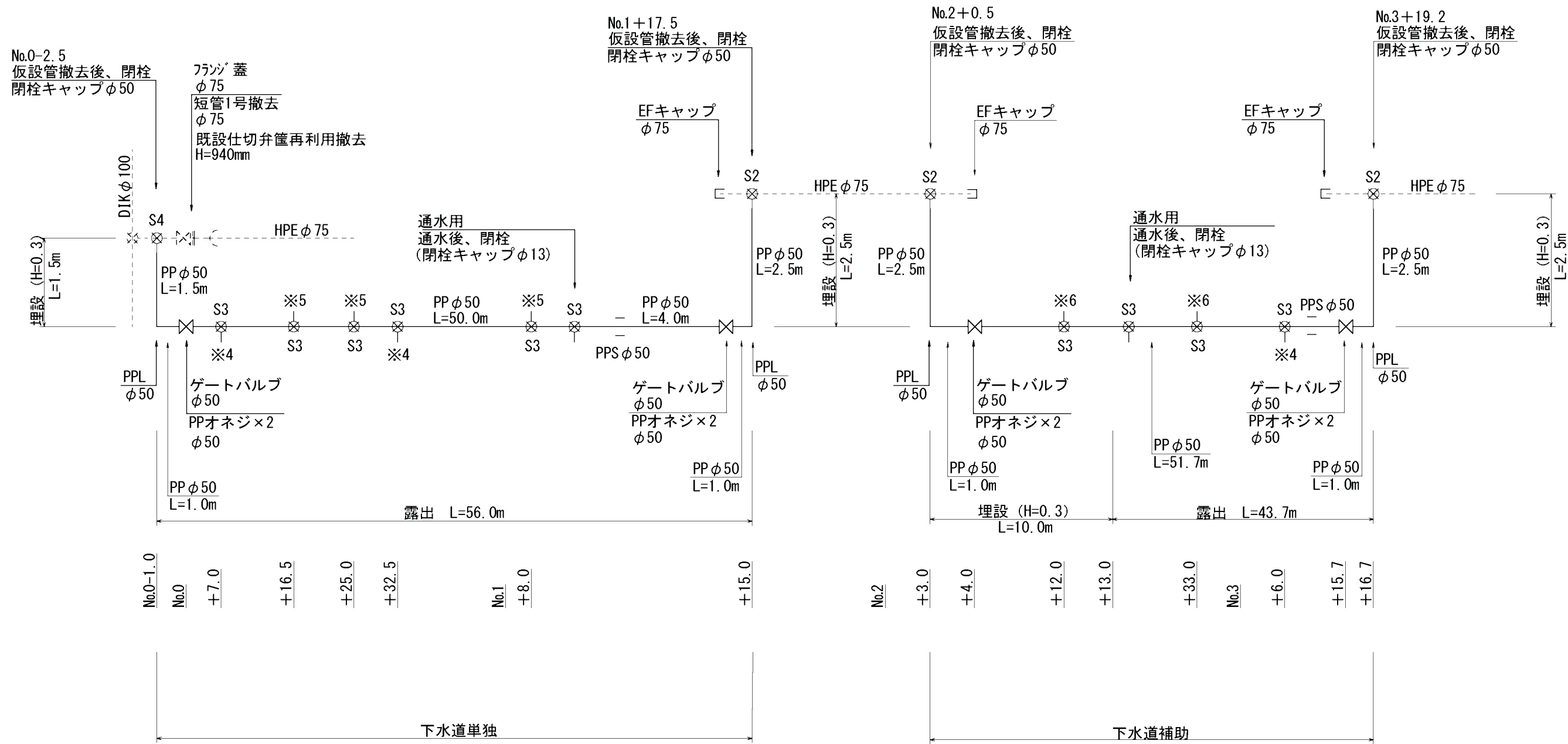
下水道単独
【本設】No.0～No.1+23.0
φ75mm L=63.0m
φ13mm L=6.0m
S1：EF管用サドル分水栓（φ75×φ13）
○：マーカー杭

※PP管については、1種を使用
サドル分水栓については、PPにソケット・マルチッピン含む
φ75mm以上の本設については、ホリシールドを被覆すること。
PP継手については、耐震型とする。

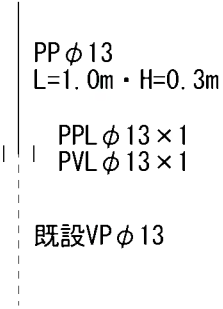
工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（1工区）本設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	5	15
会社名				
事業者名	泉山市 上下水道部 上水道課			

阿野田町 1工区（仮設）

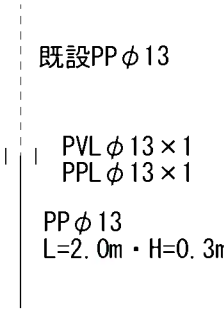
配管図（仮設）



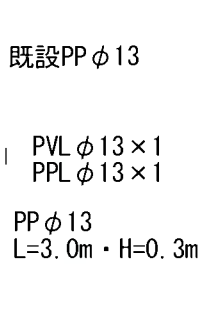
※4 給水工詳細図



※5 給水工詳細図



※6 給水工詳細図



下水道補助

【仮設】No.2+0.5～No.3+19.2
φ50mm L=58.7m
φ13mm L=7.9m
S2:EF管用サドル分水栓（φ75×φ50）
S3:PP管用サドル分水栓（φ50×φ13）
S4:DIP管用サドル分水栓（φ75×φ50）

※PP管については、1種を使用
サドル分水栓については、PPレオソケット・メタル・マッティングを含む
露出部の仮設管は、保温筒にて養生すること。
PP継手については、耐震型とする。

下水道単独

【仮設】No.0—2.5～No.1+17.5
φ50mm L=60.0m
φ13mm L=9.5m
S2:EF管用サドル分水栓（φ75×φ50）
S3:PP管用サドル分水栓（φ50×φ13）

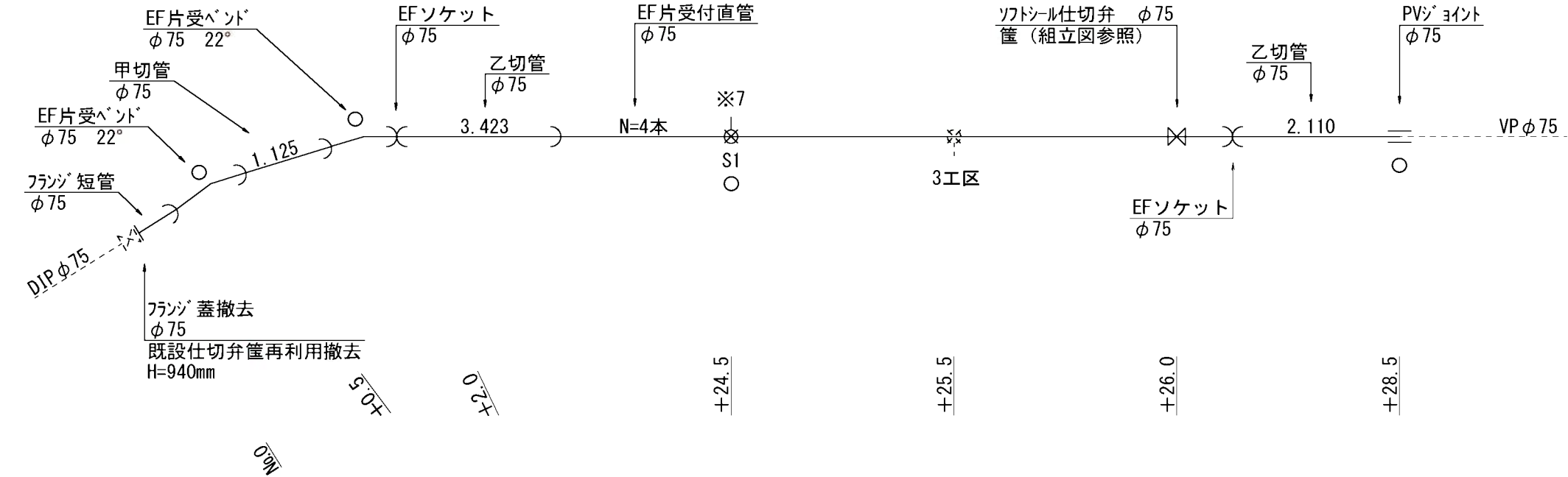
工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（1工区）仮設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	6	15
会社名				
事業者名	豊山町 上下水道部 上水道課			

阿野田町 2工区（本設）下水道補助

埋設深：φ50mm以上 H=900mm
φ40mm以下 H=650mm

※7 給水工詳細図

※8 給水工詳細図



下水道補助

【本設】No.0～No.0+28.5
φ75mm L=27.7m
φ13mm L=2.0m
S1：EF管用サドル分水栓（φ75×φ13）
○：マーカー杭

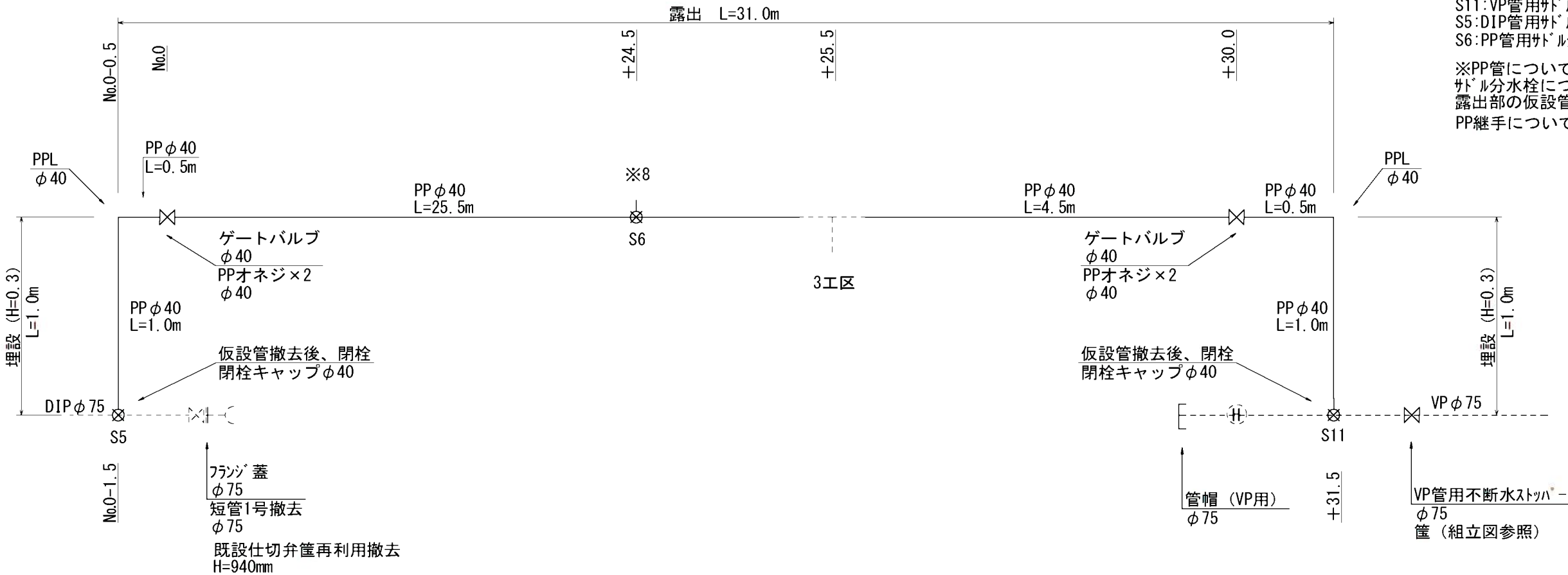
※PP管については、1種を使用
サドル分水栓については、PPユニオンソケット・メタルハッキング含む
φ75mm以上の本設については、ポリエチレンスリーブを被覆すること。
PP継手については、耐震型とする。

阿野田町 2工区（仮設）下水道補助

下水道補助

【仮設】No.0+1.5～No.0+31.5
φ40mm L=33.0m
φ13mm L=1.3m
S11：VP管用サドル分水栓（φ75×φ40）
S5：DIP管用サドル分水栓（φ75×φ40）
S6：PP管用サドル分水栓（φ40×φ13）

※PP管については、1種を使用
サドル分水栓については、PPユニオンソケット・メタルハッキング含む
露出部の仮設管は、保温筒にて養生すること。
PP継手については、耐震型とする。

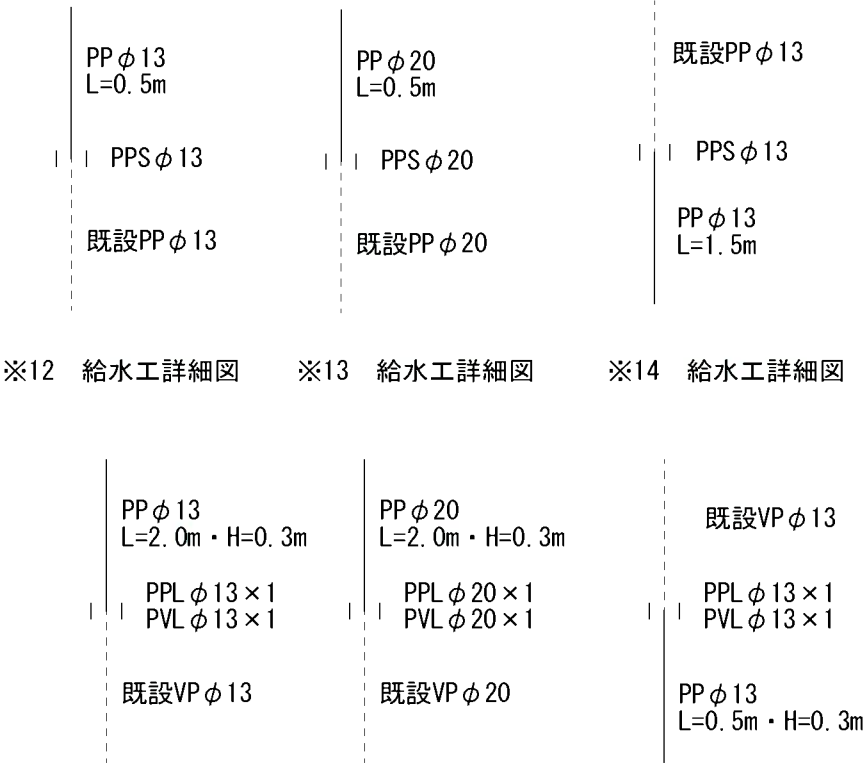
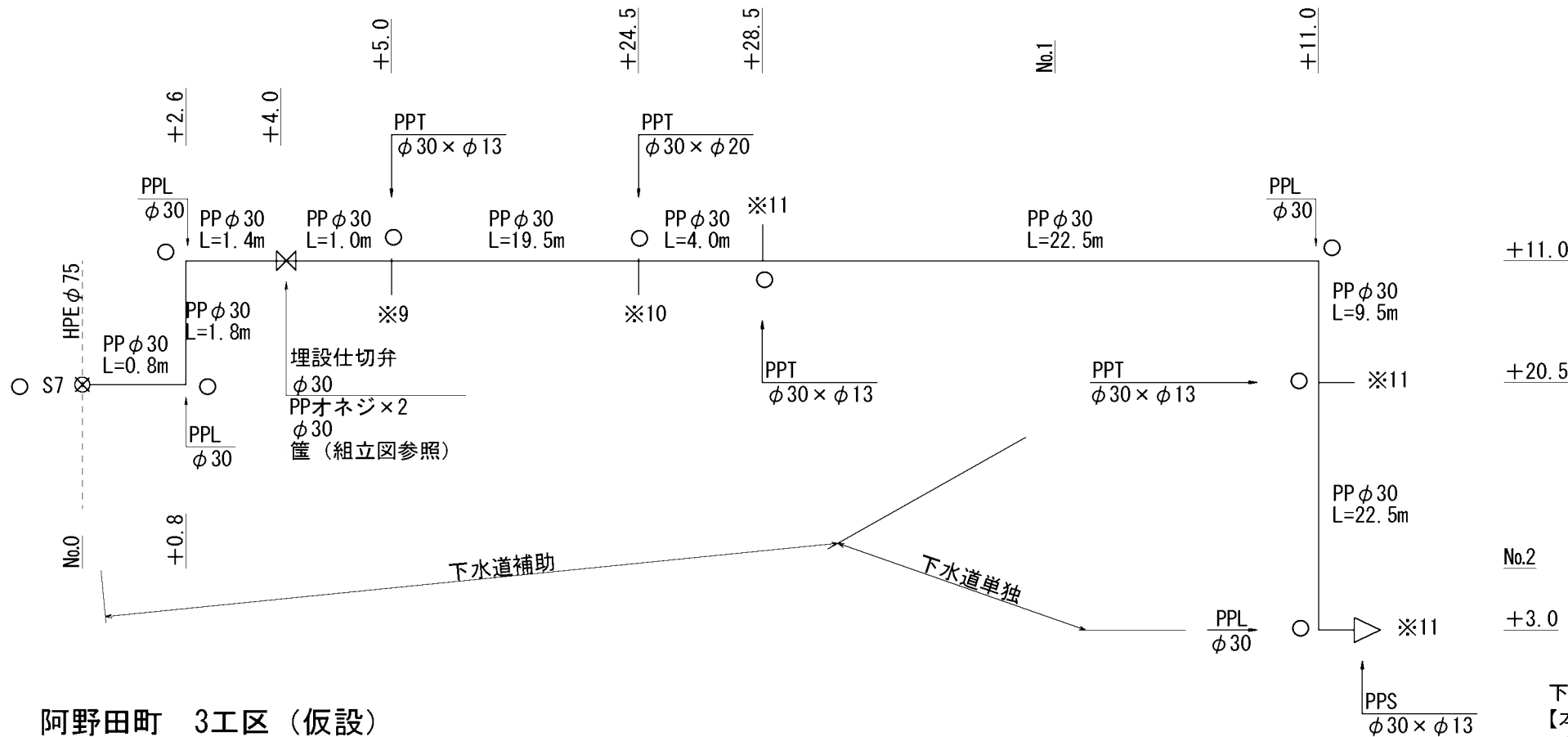


工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（2工区）本設・仮設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	7	15
会社名				
事業者名	泉山市 上下水道部 上水道課			

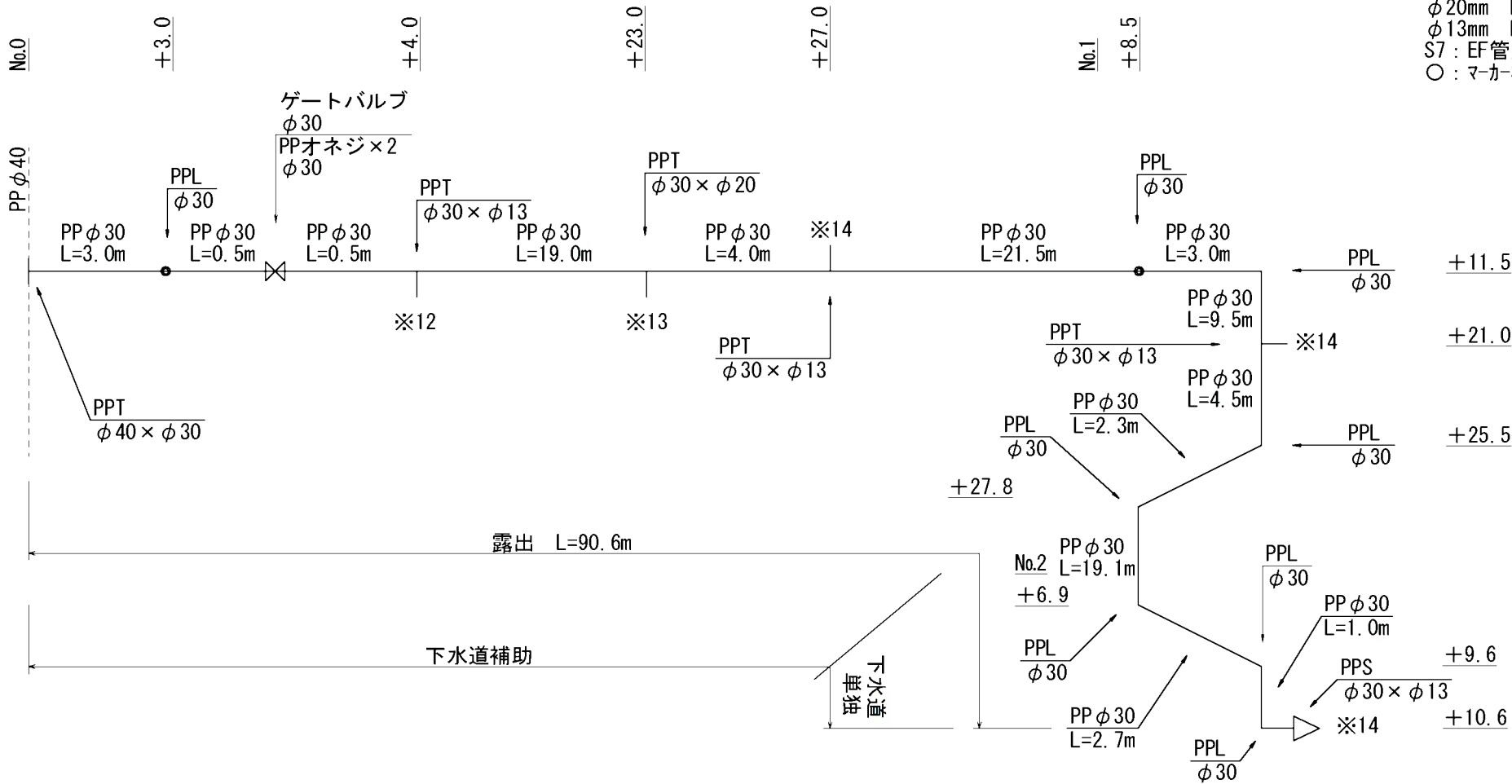
阿野田町 3工区（本設）

埋設深：φ50mm以上 H=900mm
φ40mm以下 H=650mm

※9 給水工詳細図 ※10 給水工詳細図 ※11 給水工詳細図



阿野田町 3工区（仮設）



下水道補助
【本設】No.0～No.1+11.0
φ30mm L=51.0m
φ20mm L=0.5m
φ13mm L=2.0m
S7：EF管用サドル分水栓（φ75×φ30）
○：マーカー杭

下水道単独
【本設】No.1+11.0～No.2+3.0
φ30mm L=32.0m
φ13mm L=3.0m
S7：EF管用サドル分水栓（φ75×φ30）
○：マーカー杭

※PP管については、1種を使用
サドル分水栓については、PPユニオンソケット・メタルパッキン含む
PP継手については、耐震型とする。

下水道補助
【仮設】No.0～No.2+10.6
φ30mm L=51.5m
φ20mm L=2.3m
φ13mm L=3.1m

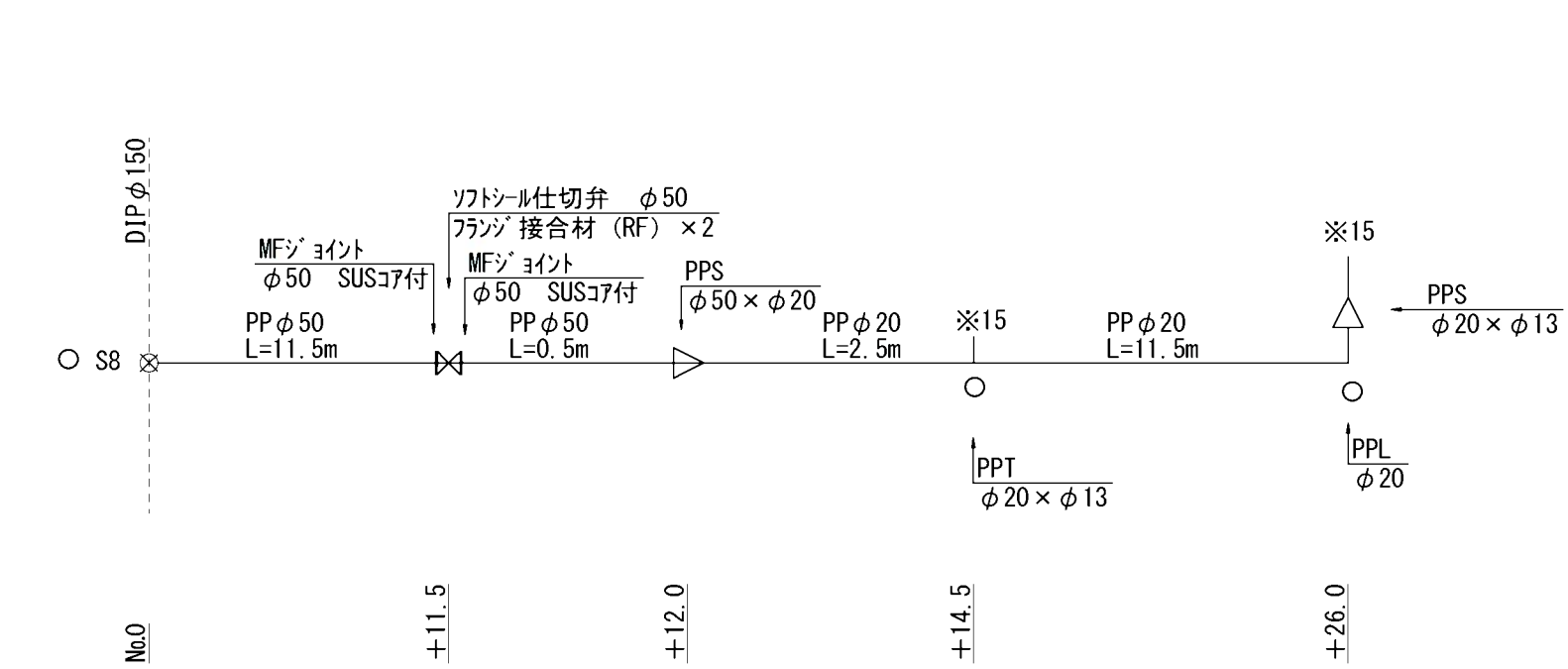
下水道単独
【仮設】No.0～No.2+10.6
φ30mm L=36.8m
φ13mm L=1.6m

※PP管については、1種を使用
サドル分水栓については、PPユニオンソケット・メタルパッキン含む
露出部の仮設管は、保温筒にて養生すること。
PP継手については、耐震型とする。

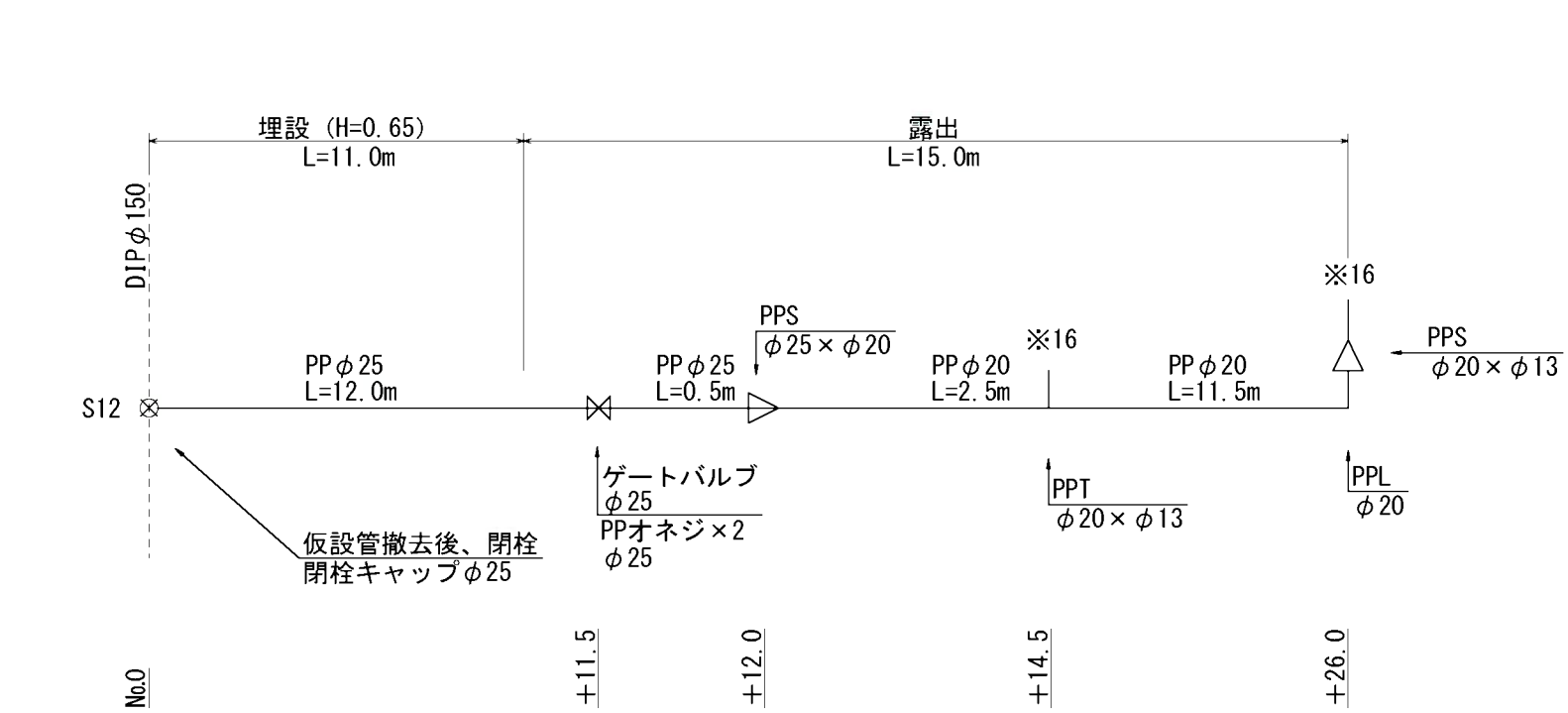
工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（3工区）本設・仮設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	8	15
会社名				
事業者名	豊山町 上下水道部 上水道課			

阿野田町 4工区（本設）下水道単独

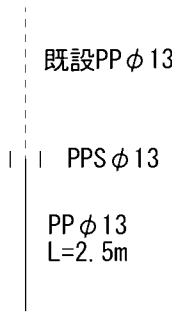
埋設深：φ50mm以上 H=900mm
φ40mm以下 H=650mm



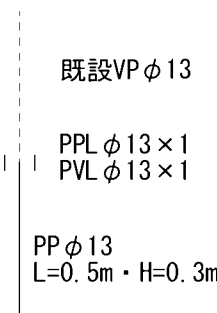
阿野田町 4工区（仮設）下水道単独



※15 給水工詳細図



※16 給水工詳細図



下水道単独

【本設】No.0～No.0+26.0

φ50mm L=12.0m

φ20mm L=14.0m

φ13mm L=5.0m

S8：DIP管用サドル分水栓（φ150×φ50）

○：マーカ杭

※PP管については、1種を使用

サドル分水栓については、PPエオンソケット・メタルパッキン含む

φ75mm以上の本設については、ホリシテンスリーブを被覆すること。

PP継手については、耐震型とする。

下水道単独

【仮設】No.0～No.0+26.0

φ25mm L=12.5m

φ20mm L=14.0m

φ13mm L=1.6m

S12：DIP管用サドル分水栓（φ150×φ25）

※PP管については、1種を使用

サドル分水栓については、PPエオンソケット・メタルパッキン含む

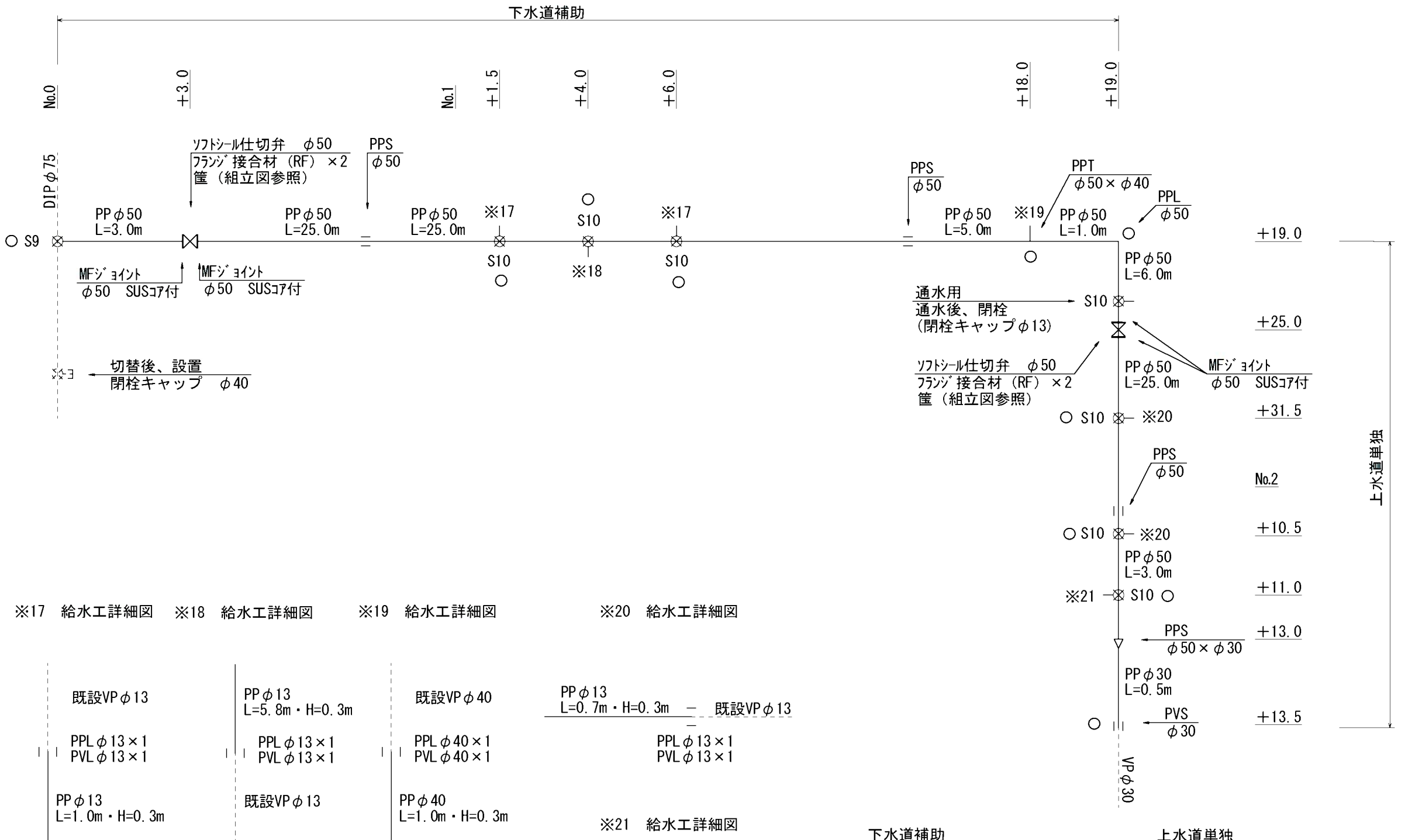
露出部の仮設管は、保温筒にて養生すること。

PP継手については、耐震型とする。

工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（4工区）本設・仮設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	9	15
会社名				
事業者名	豊山町 上下水道部 上下水道課			

天神4丁目 5工区（本設）

埋設深：φ50mm以上 H=900mm
φ40mm以下 H=650mm



※17 給水工詳細図

※18 給水工詳細図

※19 給水工詳細図

※20 給水工詳細図

※21 給水工詳細図

下水道補助

【本設】No.0～No.1+19.0

φ50mm L=59.0m

φ40mm L=1.3m

φ13mm L=8.7m

S9：DIP管用サドル分水栓（φ75×φ50）

S10：PP管用サドル分水栓（φ50×φ13）

○：マーカー杭

※PP管については、1種を使用

サドル分水栓については、PPユニオンソケット・マルチゲージを含む

φ75mm以上の本設については、ポリエチレンスリーブを被覆すること。

PP継手については、耐震型とする。

上水道単独

【本設】No.1+19.0～No.2+13.5

φ50mm L=34.0m

φ30mm L=0.5m

φ13mm L=6.3m

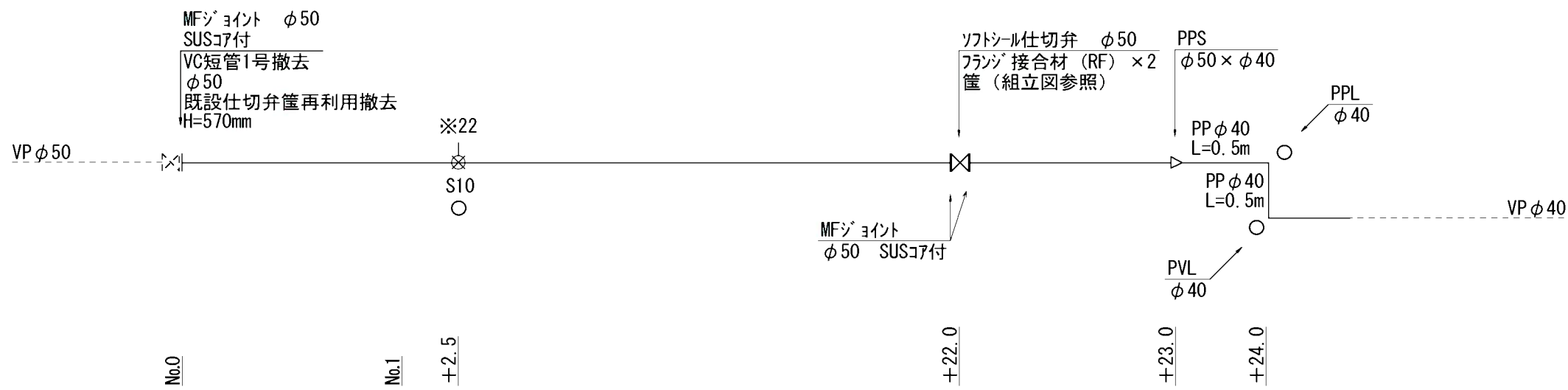
S10：PP管用サドル分水栓（φ50×φ13）

○：マーカー杭

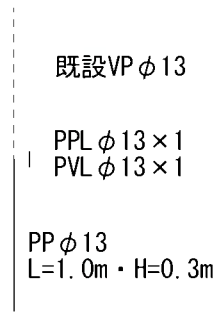
工事名	同野田町ほか地内（市道同野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（5工区）本設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	10	15
会社名				
事業者名	泉山市 上下水道部 上水道課			

和賀町 6工区（本設）上水道単独

埋設深：φ50mm以上 H=900mm
φ40mm以下 H=650mm



※22 給水工詳細図



上水道単独

【本設】No.0～No.1+24.0

φ50mm L=23.0m

φ40mm L=1.0m

φ13mm L=1.3m

S10：PP管用サドル分水栓（φ50×φ13）

○：マーカ杭

※PP管については、1種を使用

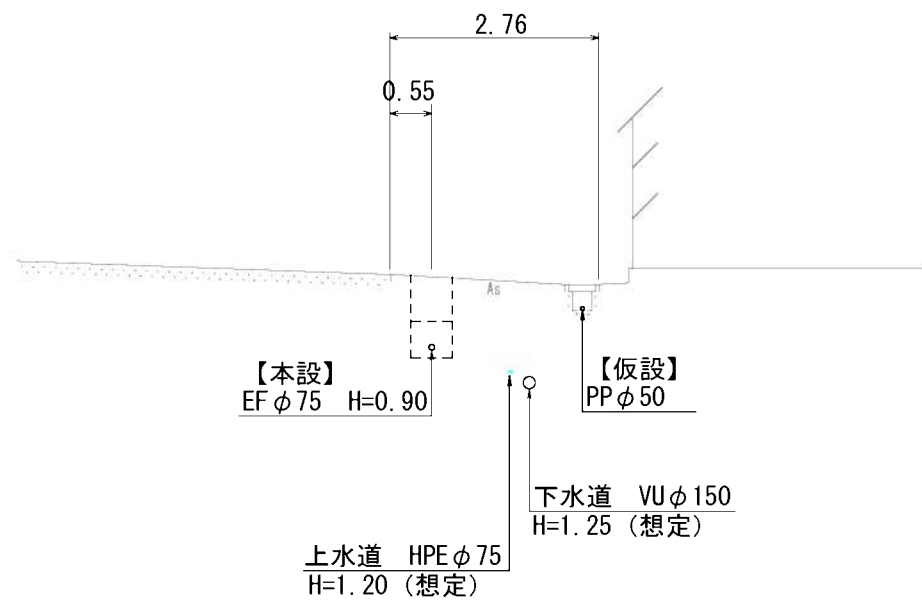
サドル分水栓については、PPユニオンソケット・メタルハッキング含む

φ75mm以上の本設については、ホリエイチスリーブを被覆すること。

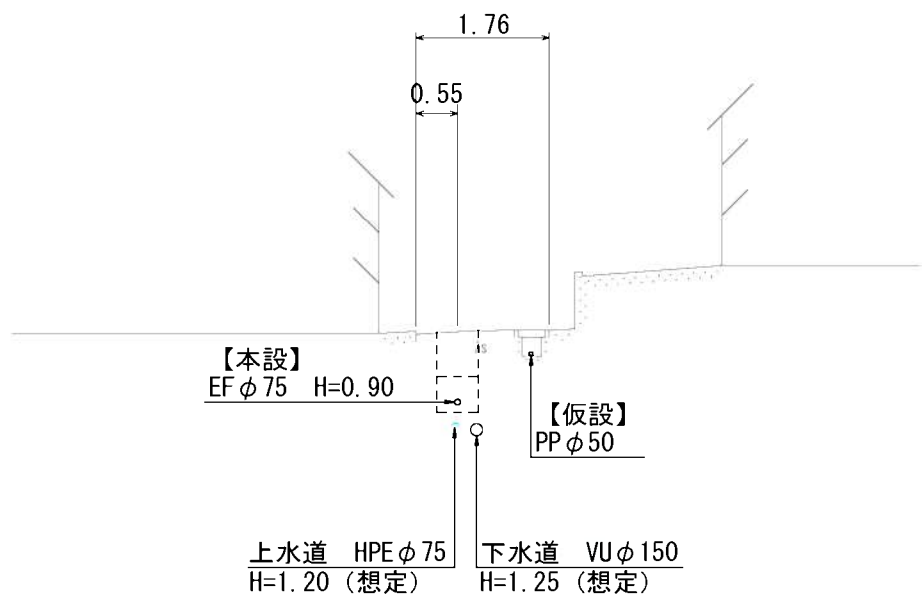
PP継手については、耐震型とする。

工事名	同野田町ほか地内（市道同野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	配管図（6工区）本設			
作成年月日				
縮尺	Free	図面番号	11	15
会社名				
事業者名	泉山市 上下水道部 上水道課			

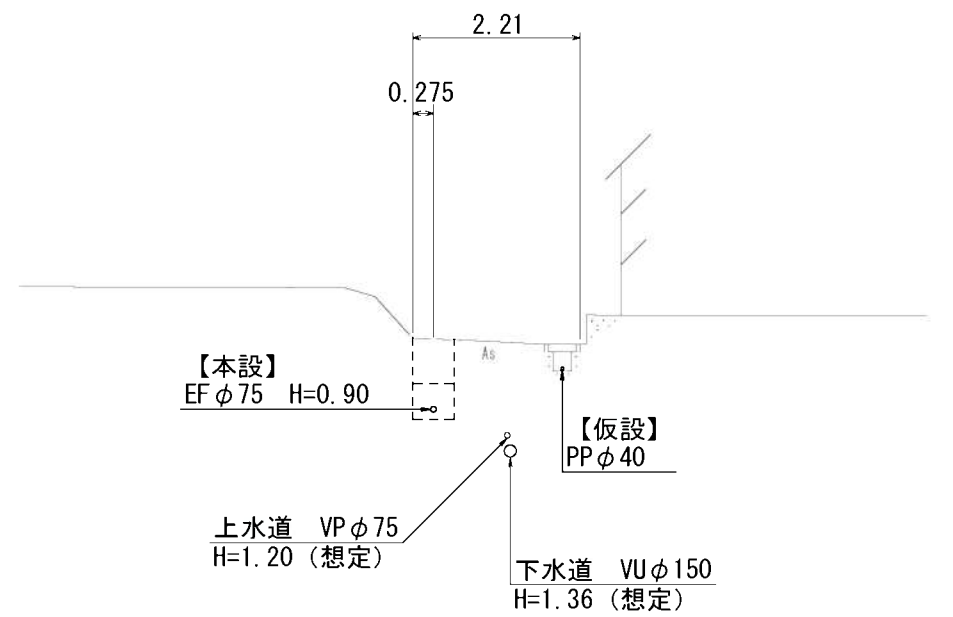
A — A



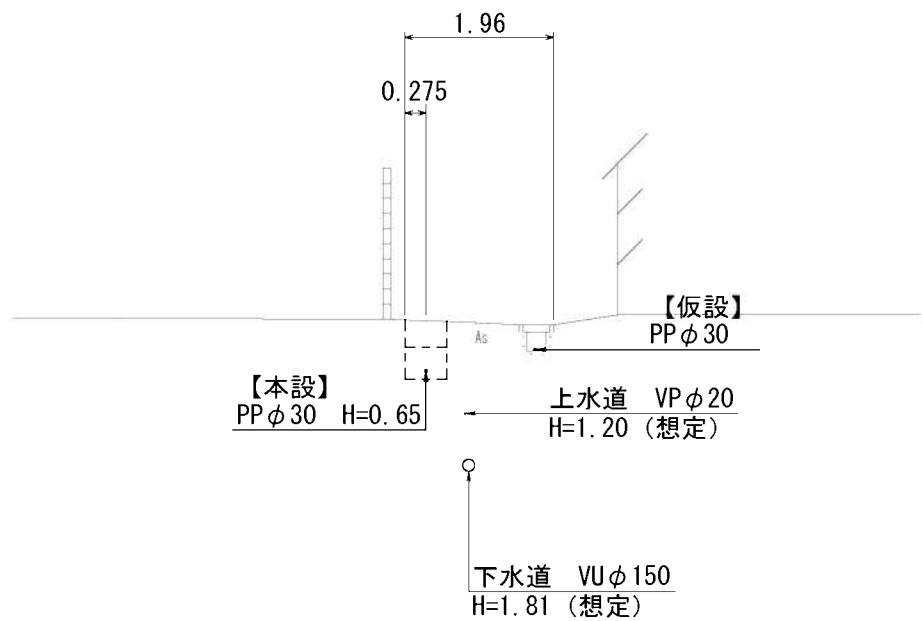
B — B



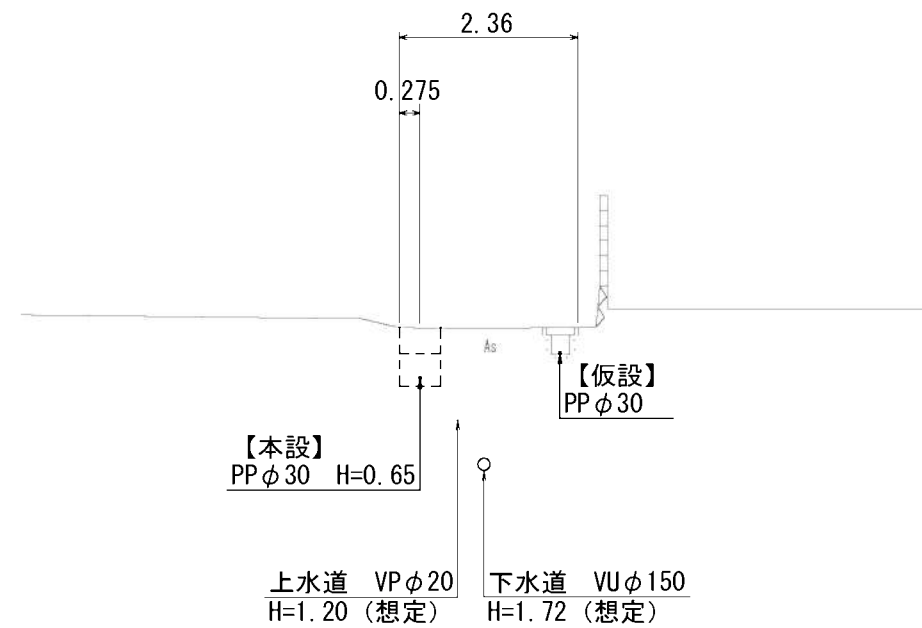
C — C



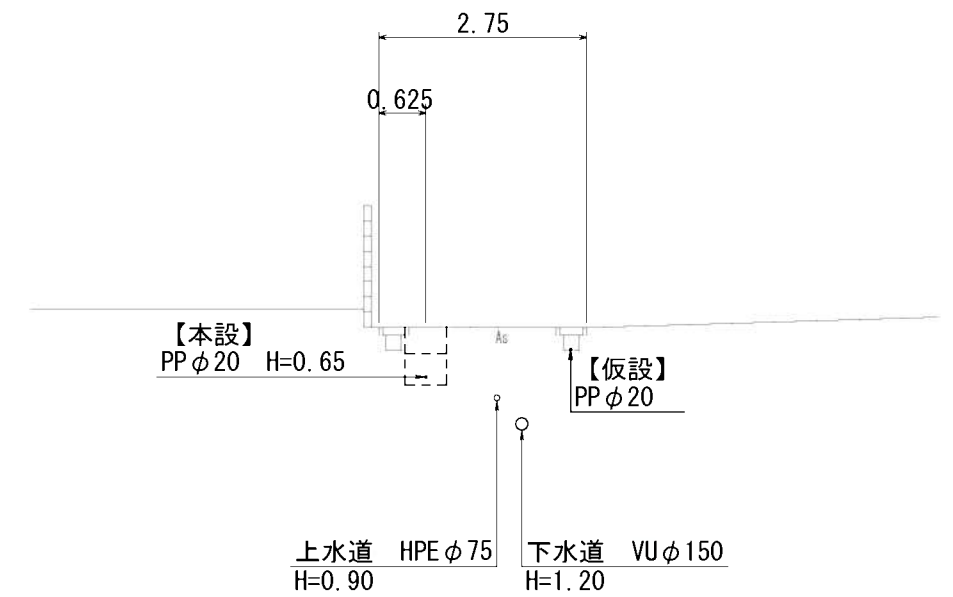
D — D



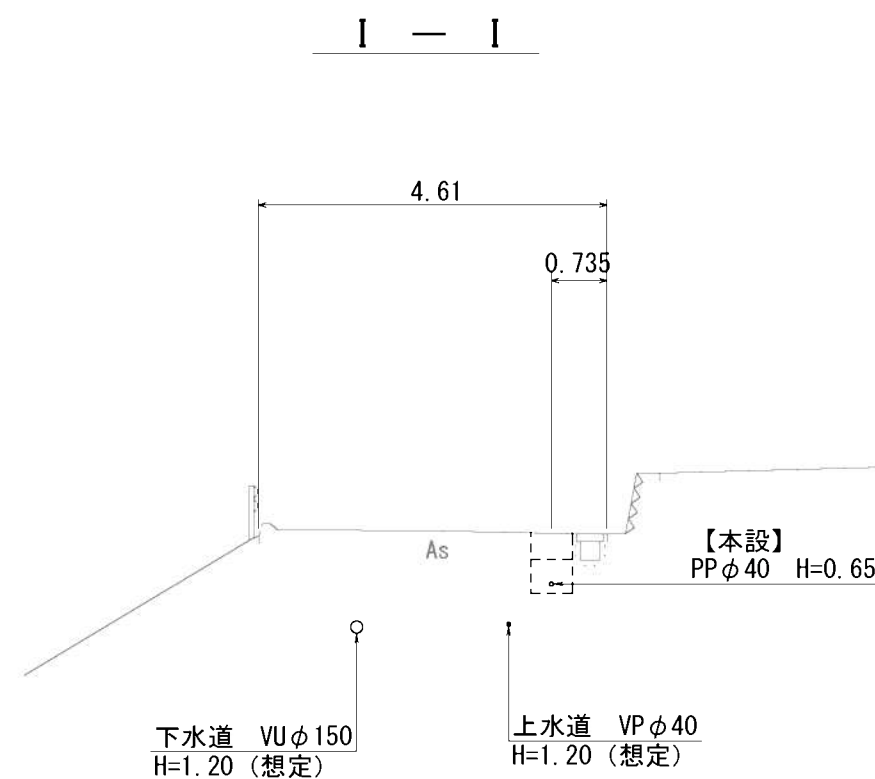
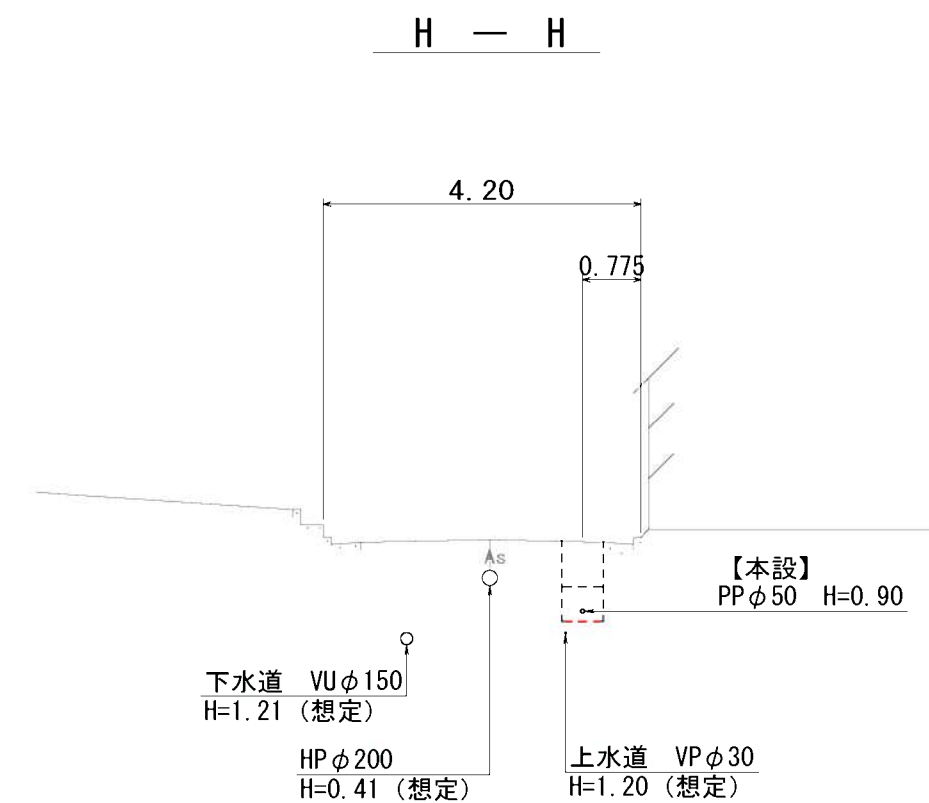
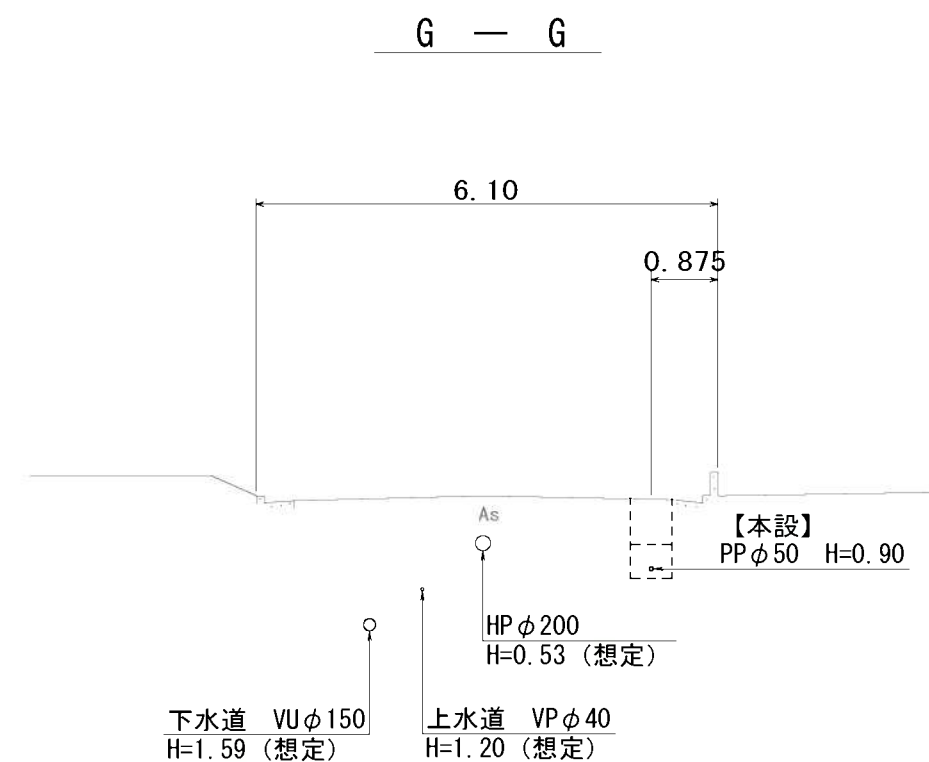
E — E



F — F

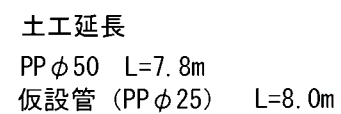


工事名	同野田町ほか地区（市道同野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事		
図面名	標準断面図 1		
作成年月日			
縮尺	1/100	図面番号	12 / 15
会社名			
事業名	泉山市 上下水道部 上水道課		



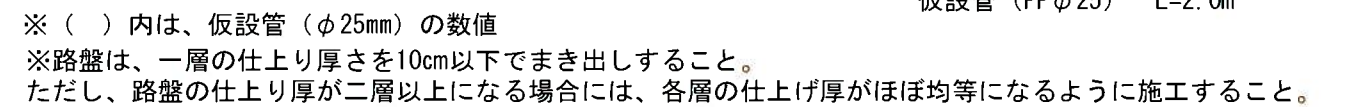
工事名	同野田町ほか地区（市道同野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	標準断面図 2			
作成年月日				
縮尺	1/100	図面番号	13	15
会社名				
事業者名	泉山市 上下水道部 上水道課			

S=Free



※（ ）内は、φ40mm以下の数値
※路盤は、一層の仕上り厚さを10cm以下でまき出しすること。
ただし、路盤の仕上り厚が二層以上になる場合には、各層の仕上げ厚がほぼ均等になるように施工すること。

S=Free

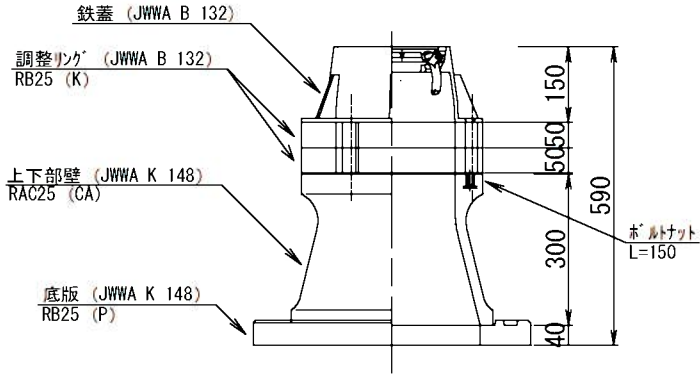


工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事		
図面名	土工標準図・鋼架橋成		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	14 / 15
会社名			
事業者名	京山市 上下水道部 上下水道課		

仕切弁ボックス標準図

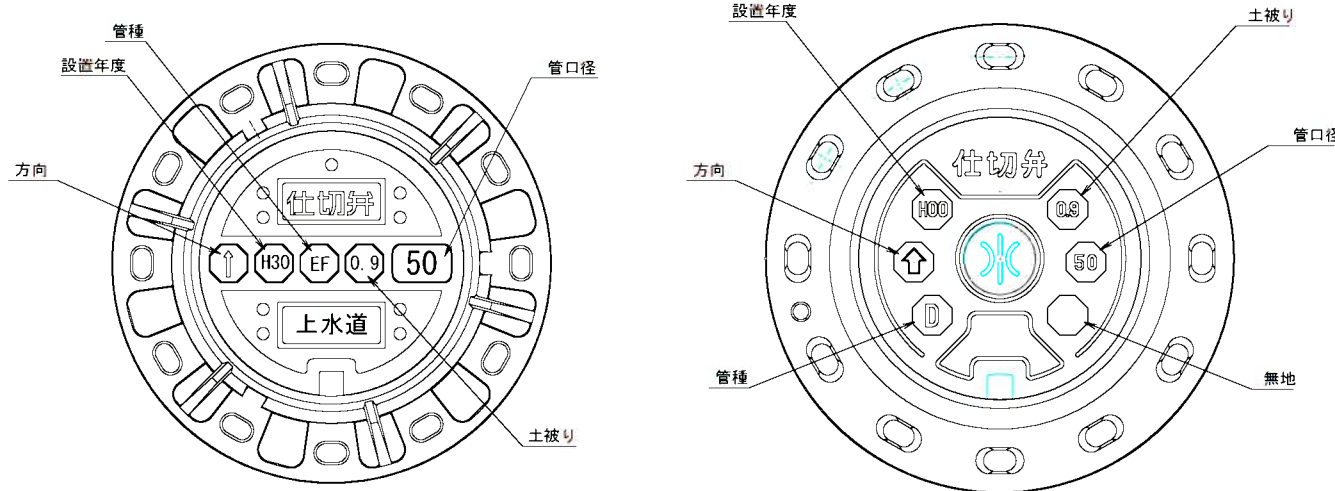
S=1:15

円形 1 号 (H=650)



仕切弁筐（鉄蓋）参考図

S=Free



※情報項目の数は5項目以上明示できるものとする。

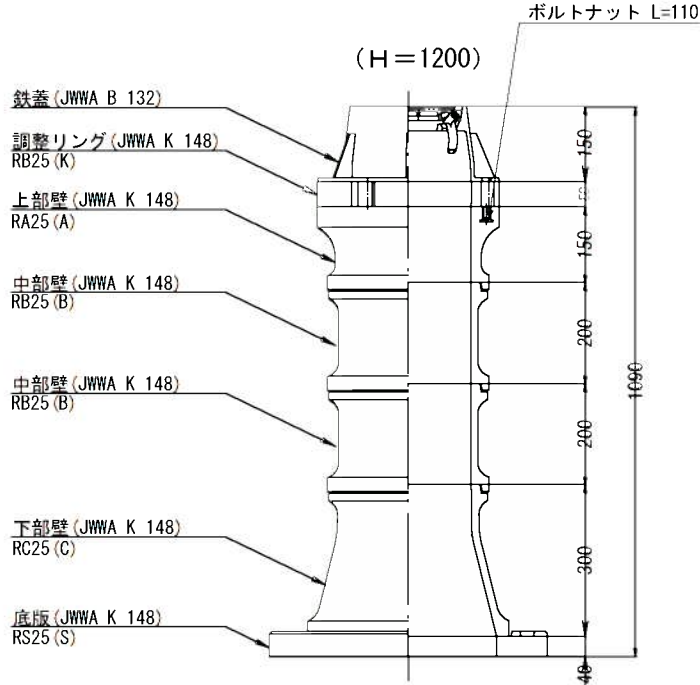
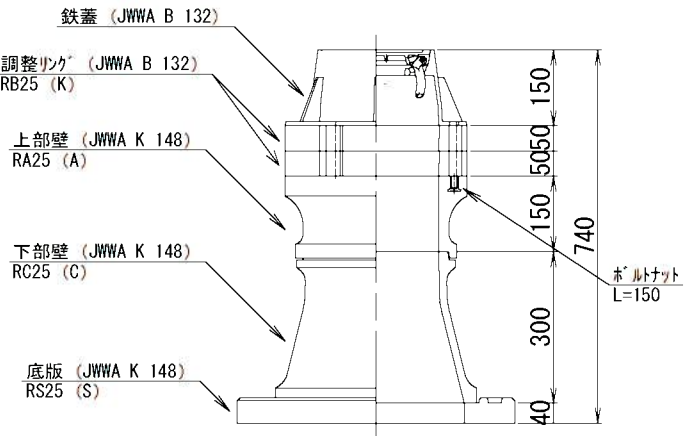
VP管用不断水ストップ設置部

S=1:15

仕切弁ボックス標準図

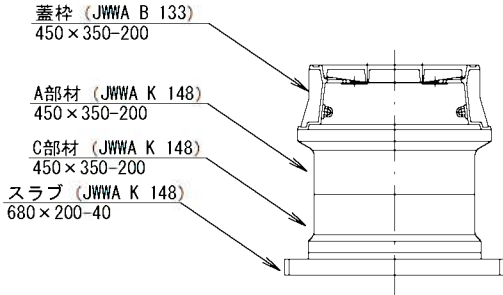
S=1:15

円形 1 号 (H=900)

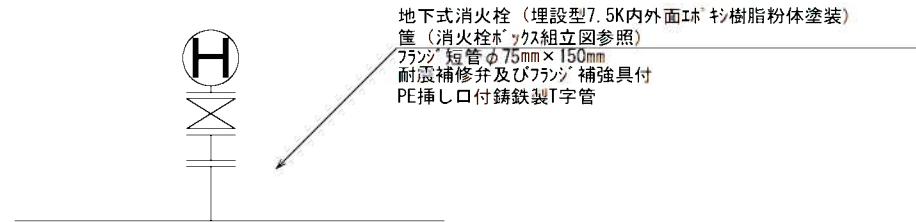


消火栓ボックス標準図

S=1:15



(消火栓工法図)



工事名	阿野田町ほか地内（市道阿野田27号線ほか） 公共下水道事業に伴う配水管移設工事			
図面名	構造図			
作成年月日				
縮尺	図示	図面番号	15	15
会社名				
事業名	豊山町 上下水道部 上水道課			